

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2020. 2. 6 NO. 266

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



補助132号線道路拡幅計画 杉並区が東京都に事業認可申請 西荻の街を壊す道路 住民合意なく申請へ

予定を大幅に早め申請へ

1月8日、西荻窪地域に重大な影響を与える道路拡幅計画「都市計画道路補助132号線」の事業認可が申請されました。当初、今年度末に申請し、来年度夏頃に認可取得の方針が示されていましたが、大幅に早まり、4月には都の認可を取得する見通しです。

この計画は、西荻窪地域の南北道路を拡幅し、現在の11m幅から、16m(場所によって20m)に拡幅するものです。多くの商店・住宅が立ち退きを迫られ、駅南側では、計画と一体に駅前再開発も動き出しており、懸念の声が広がっています。

■東京都への事業認可申請の詳細

概要

申請日：令和2年1月8日(水)

申請区間：東京都市計画道路事業 幹線街路 補助線街路第132号線

杉並区上荻4丁目～杉並区西荻北3丁目 延長606m 標準幅員16m



事業施行期間

事業認可の告示の日から令和12年3月31日

事業区間を二期に分け、第一期区間(赤矢印部分)の認可申請が行なわれた。

取り組めます。日本共産党区議団は、12日から始まる区議会第1回定例会でも、計画の撤回を求め、論戦に

「昭和レトロな街並みを守ってほしい」「駅南側の再開発は止めてほしい」等の声が続々と広がっています。住民の切実な声を無視し、住民合意もなく、杉並区が事業認可を申請したことは許されません。

道路拡幅計画に対し、近隣住民や商店関係者が計画の見直しを求める署名に取り組んでおり、昨年末時点で、5千筆を超える署名が集まっています。

住民合意のない認可申請 見直しを求める署名5千筆超



地元住民がつくっているコミュニティ新聞(132号道路拡幅計画や、駅南側再開発問題が報道されています)

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

台風15号・19号により、住宅被害を受けたみなさんへ 住宅被害への補修工事費助成が決定

罹災証明書で一部損壊住宅が対象 今年度の申請を

昨年発生した台風15号・19号によって一部損壊した住宅について、今年度に限り、補修工事費の一部を支援する補助事業が行われることが決定しました。

今回、補助の対象となる住宅は約100件余りで、すでに1月22日付で、区からダイレクトメールが発送されています。

補助事業の実施については、昨年11月の第4回定例会で、党区議団も求めていました。

■補助金申請の手続きの流れ



◆対象となる住宅

台風15号・19号により被害を受けた区内に存する貸家を除く住家のうち、罹災証明において一部損壊と判定された住宅。

◆対象となる補修工事

被害の補修工事で、令和元年度に工事が終了し業者に代金を支払い済みのもの。

◆補助額

対象となる住宅1戸につき、次のいずれか低い額かつ予算の範囲内の額

- ・補修工事に要する経費の2分の1
- ・30万円

◆申込み期間

2020年2月19日（木）まで

◆実施報告提出期間

2020年3月19日（木）まで

※期限に間に合わない場合はご相談ください。

◆問い合わせ先

杉並区役所 都市整備部 住宅課管理係
(西棟5階) 03-3312-2111 (代表)

杉並・渋谷・中野 第32回 多喜二祭

2月16日（日）13時開場・13時半開演

会場 なかのゼロ小ホール 参加券 前売1,500円 当日1,700円

作家の雨宮処凛さんと原田都議のトークもあります！

連絡先 実行委員会・高木さん 03-5382-3177

